

# 留萌ダム水源地域ビジョン 検討会だより

留萌ダム建設事業所  
〒077-0037  
留萌市沖見町3丁目91  
tel : 0164-42-5831  
Fax : 0164-42-0195

vol. 5 2007年9月発行

## 第5回検討会を開催しました！



9月13日、第5回検討会が留萌産業会館小ホールで開催されました。ご案内が直前だったこともあり、検討委員の方の出席が少なかったのですが、秋の実践活動について、企画会議で出された案をもちに、より具体的話し合いを行いました。

## 秋の実践活動についての提案事項

2回の企画会議で検討された以下の内容について説明があり、それを受けて、意見交換を行いました。

### ～企画会議からの提案～

■開催日 10月13日（土曜日）

■テーマ「留萌エコ村づくり・拠点づくり！」

#### ■活動案

- ・「知る」 留萌ダムについての学習
- ・「体験する」 リースづくり、拠点づくり（2グループに分かれて実施）
- ・「食を楽しむ」 箸づくり（当日使うために）、旬の地元の素材を使って。



企画会議で案をつくりました！

出された意見については、裏面をご覧ください！

## 報告～検討委員の交代について

幌糠地区の岡村委員より、本人が検討会に出席することが難しいことから、代理として同地区の室田さんに検討委員をお願いしたいとの提案がダム建設事業所にありました。第5回検討会の中で報告したところ、参加された検討委員の皆さんから同意を得ることができましたのでご報告します。

今後、体調が悪いなどやむをえない事情で検討会に出られない方がでてきたり、交代があった場合も、いつでも検討会には戻ってきていただけるように、留萌ダム水源地域ビジョンの取り組みについては、お知らせをしていきます！

# 楽しいこと、第1弾！

10/13  
(土)

## 拠点づくり

- ・実践活動当日に壊さなくてすむようなもの
- ・雨風がしのげるもの
- ・材料がどうなるかで造れる小屋が決まる。

- \*都合のよい時にいって継続して造れるようにしたい。そのためには道路から近く、長期間存置して問題ない場所の必要がある。
- \*長期的な展望として、木を植えて育ててそれを使えるようになると良い。



## 食!

### ◎箸づくり

- ・木の枝などを使って活動当日だけ使えるようなもので良いのではないかな？
- ・長期間使えるような箸を作るには事前準備が結構かかる。



### ◎美味しいものメニュー

- ・現地で調達可能な材料だと限られてしまうので、餠糖などの農産物も利用していくことが必要ではないか。
- ・材料としては、きのこ、くるみ、オオバユリ、留萌のお米、カボチャ、ヤマブドウなど



- \*長期的な活動を考えて手をかけずに育つものを育てて、それを収穫して活用してはどうか？



## リースづくり



- ・現地で材料を手に入れることが可能だと思ふ
- ・拠点づくりの現場でリース素材をより分けることもできる



## その他の意見

- ・活動の参加対象は、今回は初回ということで、検討委員+家族やお友達程度。  
(大々的な広報活動は行わない)
- ・活動では「知恵」を学ぶ事も大事です。
- ・活動を通じ、水源地域ビジョンのコンセプト、方向性を考えていく必要もありますね。

今後については、より詳細についてつめた上で皆さんにご案内します。

実践活動の前に、一度企画会議を開きますので、ぜひ、皆さん、ご出席下さい！

皆さんのアイデアが実現する第1弾。一緒に楽しんでいきましょう！

## ■留萌ダム水源地域ビジョンに関するお問合せ

国土交通省北海道開発局留萌開発建設部 留萌ダム建設事業所  
留萌ダム水源地域ビジョン事務局 (担当: 工務班)

〒077-0037北海道留萌市沖見町3丁目91 番電話: 0164-42-5831 Fax: 0164-42-0195